



6年生を送る会が行われました

いよいよ卒業まで、あと2週間となった3月1日(火)に卒業生を送る会が行われました。今年は新型コロナウイルス感染症予防のため、さまざまな工夫(2部制・学年毎のエリア設定・マスク着用の徹底・手指の消毒・常時換気・ソーシャルディスタンスの徹底等)をして行いました。子どもたちは各学年でこの日のために、さまざまな準備を進めてきました。特に5年生は6年生に心から楽しんでもらうために綿密な準備を進めてきました。最初に5年生のナレーションのもと6年生の入場です。1人1人の将来の夢を紹介しました。照れくさそうにステージを降りる6年生の笑顔が印象的でした。そして、各学年ごとに工夫した6年生とのアトラクションが繰り広げられました。久しぶりにお兄さん・お姉さんと過ごす時間を精一杯かみしめている



ようでした。4年生は、6年生全員の顔を1人1人が画用紙に描き、6年生が誰の似顔

絵かをあてるリレー形式のアトラクションでした。どの似顔絵も6年生の特徴をバッチリ捉えていて、すぐにビンゴ!でした。また、5年生によるクイズもあり、楽しい時間が流れていきました。クライマックスは6年生からの合奏のプレゼントです。途中に三味線や和太鼓も披露され、みんなの息はピッタリで練習の成果が十分に発揮されていました。印象的だったのがその姿を見つめる在校生です。みんな演奏に釘付けになっていて、「6年生ってすごい!かっこいい!」そんな感想が聞こえてきました。本当はもっともっと6年生とふれ合える時間がもてるとよかったです。最後に6年生にメッセージカードをプレゼントし、大きな拍手と紙吹雪で送り出しました。

6年生へ卒業のプレゼント

地域コーディネーターの原哲子さんから、卒業する6年生1人1人に手作りのペン立てがプレゼントされました。原さんは毎日、四日市の坂でみんなの登校の様子を見守り、最後の班と一緒に学校まで来てくださっています。また、読み聞かせや味噌づくりなど多くのことでお世話になっています。子どもたちの成長を6年間ずっと見てこられました。この度、卒業生32人の顔を思い浮かべながら、牛乳パックを活用したペン立てをお家でこつこつと作っていただきました。3月3日に学校に届けてくださいました。本当に感謝・感謝・・・です。



お知らせ

先週、6年生の保護者のみなさまにはお知らせしましたが、現在、坂井市内では学級閉鎖等が行われている学校が多くあります。3月15日(火)に卒業式を行う予定ですが、6年生が学級閉鎖になった場合、卒業式は3月22日(火)に延期します。1~5年については、その場合も下校時刻に変更はありません(15日給食なし、22日給食あり)。詳細については、延期になった場合にお知らせします。



新型コロナの感染症対策へのご協力ありがとうございます。まだまだオミクロン株が猛威をふるっています。お家においても感染症対策の徹底をお願いします。

